

令和7年度 放出中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【=Computer Based Testing】とする）で実施。

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	101	53	46	5.8	8.7
	大阪市	—	52	46	6.8	11.2
4月17日	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

	平均IRTスコア
	理科
学校	492
大阪市	489
全国	503

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

令和7年度 放出中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

●全国学力・学習状況調査結果(3年生)

【国語】 全国と比較して、平均正答率が、「話すこと・聞くこと」の領域では0.6ポイント上回り、「書くこと」の領域では6.3ポイント下回り、「読むこと」の領域では同じであった。全国の前平均正答率1.3ポイント及ばなかったが、平均無回答率では全国平均よりも0.9ポイント上回り、まなびに積極的に向かう姿勢が見られる。

【数学】 全国と比較して、平均正答率が、「数と式」の領域では3.7ポイント下回り、「図形」の領域では1.6ポイント下回り、「関数」の領域では1.0ポイント上回り、「データの活用」の領域では2.7ポイント下回っていた。平均無回答率は1.9ポイント上回った。

【理科】 全国と比較して、IRTバンド5が3.2ポイント、IRT4が0.5ポイント下回り、IRT3が2.6ポイント、IRT2が2.4ポイント上回った。IRT1は1.2ポイント下回った。

【今後に向けて】

【国語】 得意分野と苦手分野の差がかなりでている。特に書くことに関する事項が全国平均正答率との差が開いているので今後の課題である。

【数学】 日々の授業での反復練習を積み重ね、計算力を定着させていく必要がある。習熟度別授業をより充実させ、全体的な底上げが必要になる。

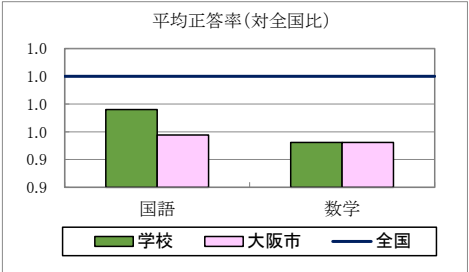
【理科】 得意分野と苦手分野に差が出ている。特にIRT5で全国との差が出ているので今後の課題である。

令和7年度 放出中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

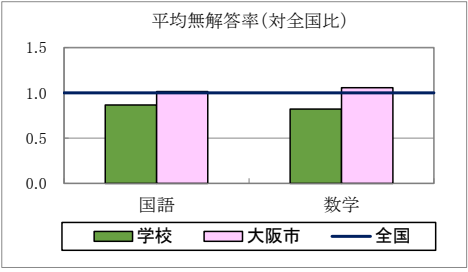
全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	53	46
大阪市	52	46
全国	54.3	48.3

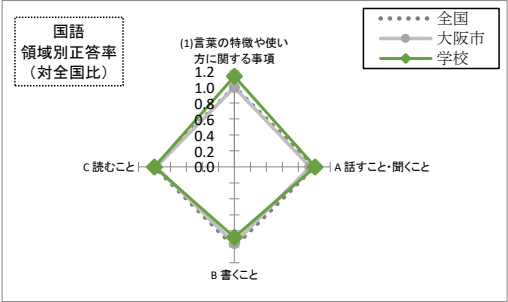
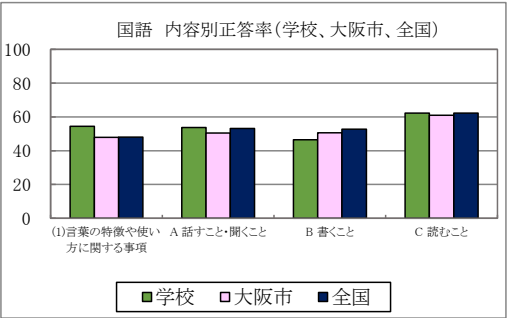


	平均無解答率(%)	
	国語	数学
学校	5.8	8.7
大阪市	6.8	11.2
全国	6.7	10.6



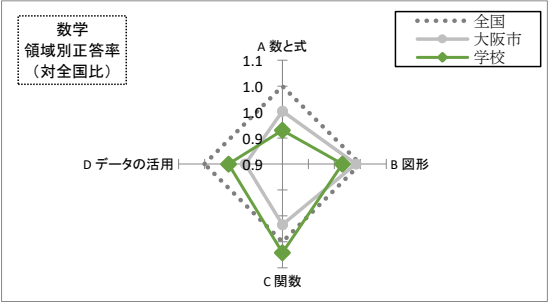
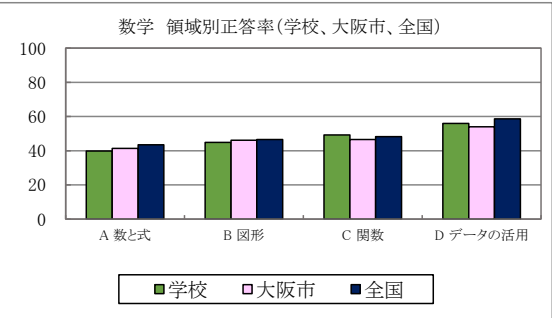
【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	2	54.5	47.9	48.1
(2)情報の扱い方にに関する事項	0			
(3)我が国の言語文化に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	4	53.8	50.4	53.2
B 書くこと	5	46.5	50.6	52.8
C 読むこと	3	62.3	61.0	62.3



【 数 学 】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	39.8	41.4	43.5
B 図形	4	44.9	46.1	46.5
C 関数	3	49.2	46.6	48.2
D データの活用	3	55.9	54.0	58.6

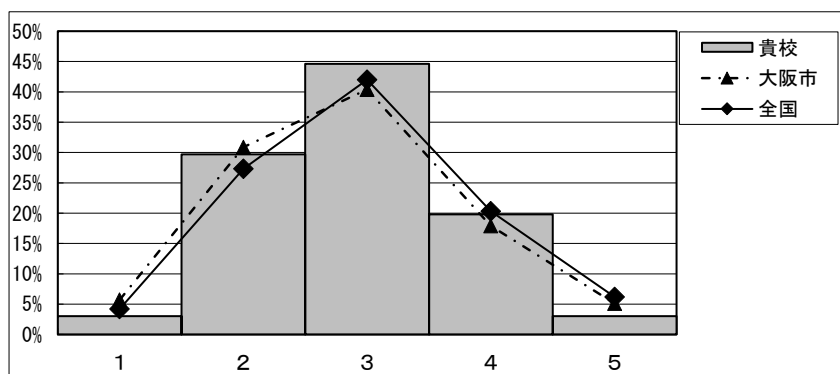
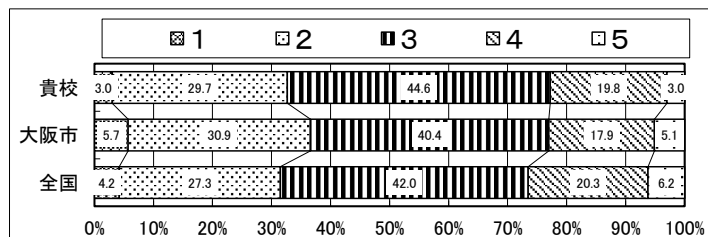


令和7年度 放出中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

	平均IRTスコア
学校	492
大阪市	489
全国	503



令和7年度 放出中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

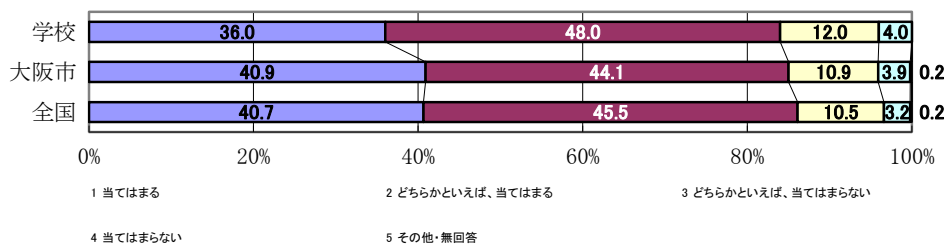
生徒質問より

1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号
質問事項

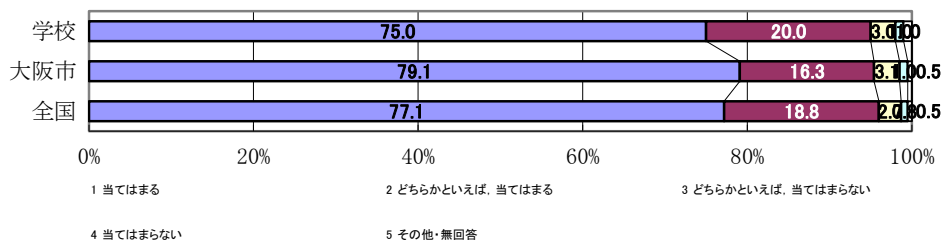
5

自分には、よいところがあると思いますか



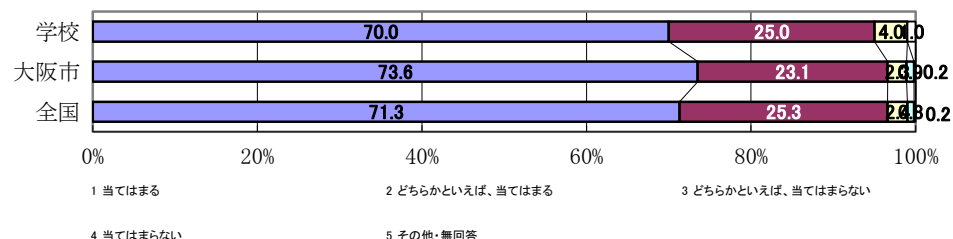
9

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



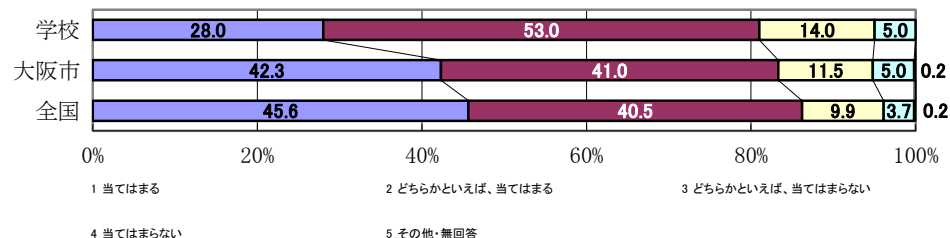
11

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



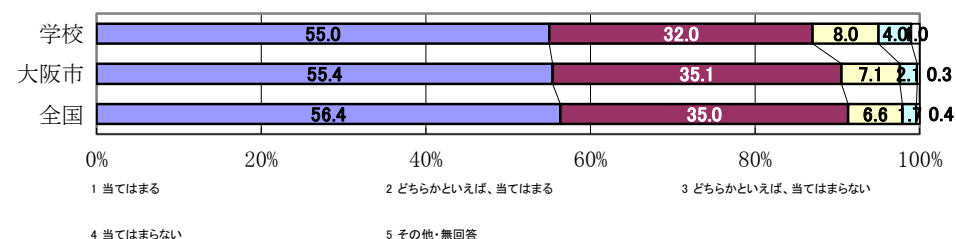
12

学校に行くのは楽しいと思いますか



14

友達関係に満足していますか



令和7年度 放出中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

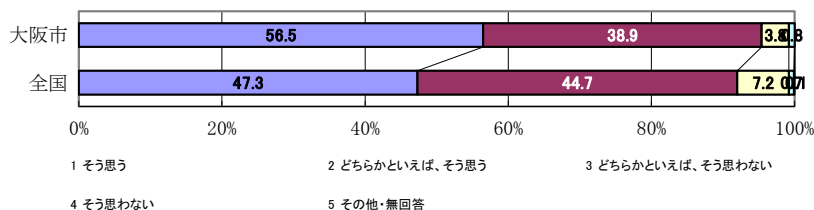
質問番号

質問事項

8

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

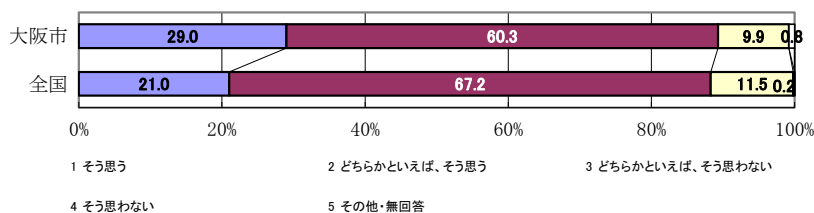
学校 「そう思う」を選択



25

調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていますか

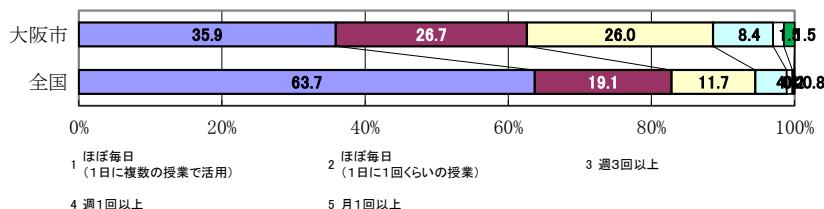
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



58

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

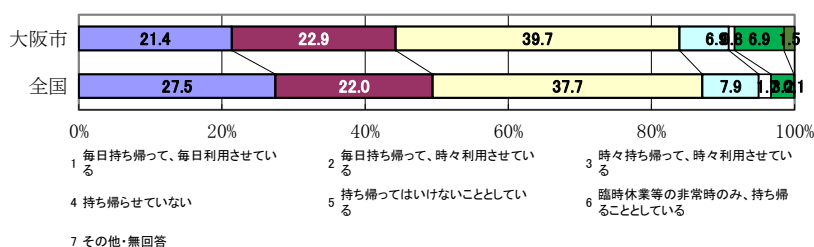
学校 「週3回以上」を選択



66

生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか

学校 「毎日持ち帰って、時々利用させている」を選択



80

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択

